

第6回教育委員会臨時会議事要録

詳細—教育部庶務課 電話03-3981-1141

附属機関又は 会議体の名称		第6回教育委員会臨時会議事要録
事務局（担当課）		教育部庶務課
開催日時		令和4年6月28日（火） 午前10時
開催場所		教育委員会室
出席者	委員	金子 智雄（教育長）、 樋口 郁代（教育長職務代理者）、酒井 朗、村瀬 愛、大澤 誠
	その他	教育部長、庶務課長、学務課長、放課後対策課長、学校施設課長、指導課長、教育センター所長
	事務局	庶務課庶務グループ
公開の可否		一部公開 傍聴人 1人
非公開・一部公開の場合は、その理由		報告事項第5号は、人事案件のため非公開とする。
会議次第		<p>報告事項第1号 令和4年第二回定例会一般質問について（庶務課）</p> <p>報告事項第2号 令和4年度 区立小学校入学相談会の実施について（学務課）</p> <p>報告事項第3号 新型コロナウイルス感染症の発生状況について（学務課）</p> <p>報告事項第4号 令和4年度1学期の教育活動の様子（指導課）</p> <p>報告事項第5号 会計年度任用職員（幼稚園特別支援補助・道徳性指導員）の配置について（教育施策推進担当課長・指導課）</p>

第6回教育委員会臨時会議事要録

開催日 令和4年6月28日
開催場所 教育委員会室

事務局)

皆様、おそろいでございます。本日、傍聴の方、1名いらっしゃっております。

金子教育長)

1名。

では、おはようございます。大変お暑い中、お越しいただきまして、ありがとうございます。

これより第6回の教育委員会臨時会開催させていただきます。

署名委員お願いいたします。酒井委員、村瀬委員、宜しくお願いいたします。

傍聴ありということでございます。宜しいでしょうか。

(委員全員了承)

金子教育長)

どうぞ、お入りください。

<傍聴者入場>

金子教育長)

では、議事に入ります。本日は、報告が5件でございます。順次進めてまいります。

(1) 報告事項第1号 令和4年第二回定例会一般質問について

金子教育長)

まず、報告事項第1号、令和4年第二回定例会の一般質問について、ご説明をお願いいたします。

庶務課長。

<庶務課長 資料説明>

金子教育長)

ご説明終わりました。ご質問、ご意見ございましたらお願いいたします。いかがでしょうか。

3月に特別支援の推進計画を出したということもあって、今回は、非常に特別支援に関してご質問が集中し、かつそれぞれお立場があるので、ある意味、逆とは申しませんが、違った視点からのご質問でした。我々としてはこう考えていますということでお答えをしました。

逆に共通していたのは、普通教室に困難を抱えた子がいるというケースについて、どう考えるのかというようなところは、ある意味共通していたのかなと思います。片方の方の

意見は一緒になるべくするのではなくて、きちんとその子供に適したものを特別支援教室とか学級の方で面倒見るべきだということを強調される立場と、いや、可能な限り普通教室で頑張りたいという親子を応援してほしいという立場のご意見と。それぞれお立場が違うとはいえ、よく分かるお話です。それぞれ具体的に事例が学校にあるわけですが、それぞれについてもよく我々も承知しておりますので状況も分かっておりますし、ご意見が出るというのもよく分かっております。その上で適切な一番子供にとっていい解決をと思っています。

西巢鴨の体育のインクルの授業が非常に良かった。それから、要も頑張ってくれています。

少し、その準備が悪かったというのものもあるかもしれませんが、特別支援学級と一緒に移動教室に行くことについても、令和3年のときは、急だったので少しぎわつきがあったかもしれませんが。4年度、今回についてはしっかりと計画して、きちんとカバーが出来る。あるいは、どこは一緒に行くが、どこの場所は別に行きましょうということもきちんとそれぞれの子供たちの目当てがかなうようにやるということ。きちんと計画的、意識的にやっているの、これはもう自信を持って、今後も修正しながらですが、やっていきたいとお答えをいたしました。

そんなところでございますが、それ以外もいろいろ、懐かしい算数セットのお話もありました。

村瀬委員)

名前を書くと、書いてありました。

金子教育長)

はい。名前を書くのは大変だな。そうだったなということで。お話もいろいろでした。宜しいでしょうか。

給食費に関しては、また少し状況を見て、第3回定例会、秋口のところで、状況が少しこれはということになっていけば、何かの手は打たなくてはいけないのかなと思っております。現在のところ、物価高騰ということもあり、少し他区がいろいろ、動きがあるようですが、本区の中では、何とかきちんと良い給食を維持出来ていますので、ご心配なくというお答えをいたしました。

では、また何かありましたら、その都度ご質問いただければと思います。

(委員全員異議なし 報告事項第1号了承)

(2) 報告事項第2号 令和4年度区立小学校入学相談会の実施について

金子教育長)

次へ参ります。報告第2号、令和4年度区立小学校入学相談会の実施について、ご説明をお願いします。

学務課長。

<学務課長 資料説明>

金子教育長)

ご説明終わりました。ご質問、ご意見ございましたらお願いいたします。

宜しいですか。

どうぞ、村瀬委員。

村瀬委員)

入学相談会、3日間開催ということで、土曜日も含め、10時から7時までと結構どんな保護者にもストライクゾーンを広げていらっしゃる努力が見られるなど思い、ありがたいことだなと思いました。

金子教育長)

ありがとうございます。

他ございますか。

どうぞ、酒井委員。

酒井委員)

ありがとうございます。

こういう形で機会を設けていただけるのは大変ありがたいと思います。恐らく、ここにいらっしゃる方の中に、一つの方は特別支援、今の話の続きですが、少し障害を抱えたお子さんを育てていらしてという方で、ご心配でという方、結構いらっしゃるのではないかと思うのですが、是非、そういう方に対応していただきますようお願いいたします。

金子教育長)

学務課長。

学務課長)

今回、事前予約制ですので、受け付ける段階で、日時も調整しますし、内容も、もしそういう少し深い、もう少し詳しくということであれば、もちろん、教育センターと一緒に連携はしておりますが、必要に応じて、例えば学務課の窓口と一緒に説明するとか、出来る範囲で丁寧にやって、就学相談の方に繋げていきたいなと考えております。

金子教育長)

宜しいですか。

他ございますか。宜しいですか。

学務課長。

学務課長)

1点だけ、すみません。

今回、わざわざ学校参観週間、裏面につけさせていただいたのは、実は昨年コロナで、入学相談会は出来たのですが、夏休み後の感染爆発を警戒して、9月以降は外部の方を学校に入れないような、そのような方針だったので、ここは出来ませんでした。今回、まだ感染状況分かりませんが、指導課長ともいろいろ相談しながら出来るだけ学校参観週間、コロナがこれからどうなるか分かりませんが、この機会は本当に貴重な機会ですので、出

来る限り、この参観週間というのは出来るように、学校現場とも調整して、そういった保護者の負担軽減とか、そういったものに努めていきたいと考えております。

金子教育長)

ありがとうございます。

村瀬委員)

もう一つだけ、いいですか。

金子教育長)

どうぞ、村瀬委員。

村瀬委員)

この皆さんに配る学校参観週間のチラシの方に各学校の行っていい時間というのが、こちらには書いてないのですが、このQRコードを読み取ると、このページに行くのですか。

金子教育長)

学務課長。

学務課長)

QRコードを読み取ると、いろいろな日時まで少しお知らせしていきたいと考えております。紙面の都合上。でも、来年度以降については、今のご意見も踏まえて、出来るだけ赴いていただけるような工夫をしていきたいと思っております。

村瀬委員)

そうですね。

金子教育長)

宜しいでしょうか。

村瀬委員)

はい。

金子教育長)

では、この報告については、了解といたします。

(委員全員異議なし 報告事項第2号了承)

(3) 報告事項第3号 新型コロナウイルス感染症の発生状況について

金子教育長)

今も9月にどうなるかという話がありましたが、現時点でのこのコロナウイルスの関係ですが、新型コロナウイルス感染症の発生状況につきまして、報告第3号、宜しくお願いします。

学務課長。

<学務課長 資料説明>

金子教育長)

ご報告終わりました。ご質問、ご意見ございましたらお願いいたします。

村瀬委員)

一ついいですか。

金子教育長)

どうぞ、村瀬委員。

村瀬委員)

すみません。一つだけよく分からないのが、学級閉鎖はそのときの状況によって、人数が変わるのだと勝手に把握しているのですが、今のところ、コロナであると、3人ぐらい出ると。

金子教育長)

学務課長。

学務課長)

基本的には、豊島区独自の基準は設けておりません。今も、少し変えてほしいと思うのですが、国のやはり基準を基本的には厳格に運用しておりまして、イメージといたしましては、一つの学級に複数人の感染者が出たら、要は、2人以上出たら学級閉鎖の検討を始めて、広がっているおそれがあるかというところが要件になっていますので、実質3人出た。直近で3人出たときに、学校長と協議をして、5日間学級閉鎖をしているような状況でございます。

自治体によっては、裏でいろいろな運用をされているようですが、なかなかそうする根拠が見いだせないもので、豊島区教育委員会としては、基本的には国の制度の方に厳格に従っているというところでございます。

金子教育長)

宜しいですか。

村瀬委員)

ありがとうございます。

金子教育長)

他にございますか。

大澤委員、一言お願いします。

大澤委員)

いまだに、1週間に1人や2人、コロナ陽性の人 comes。それで、症状は前のときと比べて全然軽い。熱もせいぜいって38度ぐらい。その後のフォローが来ないからどうなっているのか、よく分からないのですが、ただ、医者からはコロナの特定の番号をつけた処方箋が来ます。1週間に1人は……。最盛期に比べれば、全然少ないですが、医者から外に出られないから薬を持って行ってよというのはなくなりましたが、ご家族が取りに行くということは、いまだに続いています。

金子教育長)

そうですね。まだ、ゼロ方針にはなってないのですね。

大澤委員)

はい。

金子教育長)

若干、微妙なりバウンドが……。

大澤委員)

微妙ですが。

金子教育長)

数字だけでいうと感じられます。爆発的な伸びになってはいないのは事実です。少し用心しながら。ただ、これだけ暑いと、やはり少し学校においては、熱中症の予防の方がリスクとしては高いかなと。子供は特にかかって、重篤になるという例が今までないので。熱中症は怖いですからね。それに気をつけていきたいと思っております。

ありがとうございます。また、引き続き、宜しくお願いいたします。

宜しいでしょうか。

(委員全員異議なし 報告事項第3号了承)

(4) 報告事項第4号 令和4年度1学期の教育活動の様子について

金子教育長)

では、引き続き、第4号の報告に参ります。令和4年度1学期の教育活動の様子について、ご報告をお願いいたします。

指導課長

<指導課長 資料説明>

金子教育長)

ありがとうございました。前回好評につき、引き続き教育活動の様子をいただきました。ご質問、ご意見ございましたら、お願いいたします。

宜しいでしょうか。

どうぞ、樋口委員。

樋口委員)

報告ありがとうございます。よく分かります。能代市との子供同士の交流が出来てきたというのはとても嬉しいお知らせであり、自分の地域だけではなくて、いろいろなところを知る。視野が広がる一つのきっかけになればと思っております。

一方、ふだんの授業の中で、クラスの状態はどんなものでしょうかね。荒れていたりとか、そういうことはないでしょうか。それから、不登校ぎみの子供とか、そういうような状況について、もし何かあったら教えてください。

金子教育長)

指導課長。

指導課長)

その点につきましては、別途ご報告させていただきたく思っております。

樋口委員)

はい、分かりました。ありがとうございます。

金子教育長)

今日のまた別で、はい。

どうぞ、樋口委員。

樋口委員)

ありがとうございます。子供たちの登下校、時々一緒になることがあるのですが、元気良くて、それぞれの学校に通っていて、幸せだといいなと思いつつ見させていただいております。

いつもありがとうございます。

金子教育長)

他にございますか。

どうぞ、酒井委員。

酒井委員)

能代市との交流、なかなか機会がなかったもので。少しお伺いしたいのですが、これ木曜日の朝8時に35分から9時20分という、何か非常に早い時間帯で、どうやって、こういうことはされているのかというか、かなり大変だったのではないかなと思うのですが。この時間は、どうしてここになったのですか。

金子教育長)

指導課長。

指導課長)

まずキックオフとして、繋ぐということ、登校してきた順に「こんにちは」とか、「おはよう」というくらいのことを最初考えて、したがって朝の会というか、朝の学習時間の15分ぐらいでやるつもりだったのが、だんだん盛り上がり、お互いの学校、地域の様子の紹介という形に、1時間目、朝の時間から。

酒井委員)

そういう授業時間……。

指導課長)

はい。そうですね。3日前に決まりました。

酒井委員)

分かりました。

金子教育長)

宜しいですか。

酒井委員)

全体的に、その年次的な計画と申しますか、というのは片方であるわけですか。どういう形で、交流がこれで進んでいくのか。

金子教育長)

交流全体の概要。

指導課長。

指導課長)

本来、先生を秋田に派遣し、2週間勉強するという機会を設けておりました、かつて。秋には、今度はたくさんの先生たち、一団で行って、学校を見せていただきます。それで、夏は秋田の先生がこちらに来られて、教育フォーラムという形でやります。子供たちというのは、中学生が田舎体験ということでおうちに入り、農家体験をするということがありました。この大体3本柱でやっていたのですが、このコロナのことで全く行き来がなくなり、その代わりに出来ることというのが、タブレットでのオンラインということ。そのやり方としても、一つ、姉妹校ではないですが、研究の協力校的な感じで、お互いの研究開発校なり、研究奨励校同士を今繋げている、この2年目の実験段階ですが。実を申しますと、授業もお互いにやり取りしなかったのですが、なかなか能代の方で、設備の方が整っていないくて、最初、実はDVDでのやり取りだったということも申し添えておきます。

酒井委員)

そうですか。

指導課長)

それがやっとお互いの環境が整って。先生たちもやり取りをしたり、今度は子供ということで。また、もし時が来たら実際に会うということも一つ体験することも大事なな思っております。

金子教育長)

宜しいでしょうか。

酒井委員)

ありがとうございます。逆に、先方の方もかなりICT環境が整ってきたのであれば、こういう形で、授業交流が頻繁に出来るのも、いろいろ授業展開出来るかなと思いました。

ありがとうございます。

金子教育長)

そうですね。こういうこと自体が最初なかなか難しかった。なかなかご苦労されておりました。出来るようになったなという感じです。

酒井委員)

分かりました。ありがとうございます。

金子教育長)

もともと、多分ICTのところだけ取れば、こちらの方が少し早かったので、こちらから少し教えるということがありました。もともとは、授業の内容自体、いろいろこちらが学びたいというところもあって、始まったところがあります。

教育長にも画面では会っていますが、お会い出来ればということでしたが、そのとき、また感染が広がったので、行けなかったという事態がありました。逆にやはりあちらの方

がそんなに数がない分、東京の何か危ない人たちがどんと来ると、怖いというところがあるみたいです。なので、いろいろ、様子を見ながら頑張りたいと思います。

酒井委員)

ありがとうございます。

金子教育長)

また、ご報告させていただきます。

宜しいでしょうか。

(委員全員異議なし 報告事項第4号了承)

金子教育長)

では、公開の内容については以上でございます。5号については、人事案件ということで、失礼いたします。

<傍聴者退場>

(5) 報告事項第5号 会計年度任用職員(幼稚園特別支援補助・道徳性指導員)の配置について

金子教育長)

では、引き続き、報告事項第5号に参ります。会計年度任用職員ですが、こちら、幼稚園の特別支援補助・道徳性指導員の配置について、ご報告お願いいたします。

指導課長。

人事案件のため非公開

(委員全員異議なし 報告事項第5号了承)

金子教育長)

では、特にございませんか。以上をもちまして、第6回の教育委員会の議事については、全て終了になります。どうもありがとうございました。

(午前11時45分 閉会)